

デーリー東北

2017年(平成29年)6月29日(木曜日) (22)

カザフ国立大と
交流協定を締結

八工大

八戸工業大(長谷川明学
長)は28日、カザフスタン
の国立ユーラシア大と交流



協定締結後に握手する長谷川明
学長(右)とユーラシア大のイ
ェルラン・シディコフ学長。21
日、カザフスタンのアスタナ市
(八戸工業大提供)

協定を締結したことを明らかにした。教員、学生の人事交流やさまざまな分野での共同研究などを行う予定。長谷川学長は同日の記者会見で「地元のことを学

ぶのはもちろん大事だが、外国に対して関心を持つことも大切だ」と協定の意義を強調した。

八工大によると、現時点では、協定締結に伴う具体的な活動内容は決まっていない。今後は人事交流や建設分野での共同研究などを行う予定だという。長谷川学長が6月21日に現地へ赴き、協定を結んだ。

ユーラシア大は、カザフスタンの首都・アスタナ市に所在。学生数は1万6千人以上で、輸送・エネルギーや建設など13の学部を有

している。

同大のアスカル・ジュスベコフ教授がこれまでに数回、八工大を訪問している縁などがきっかけで、交流を結ぶに至ったという。

長谷川学長は「お互いに信頼できる関係を構築し、両学、両国が発展できる基盤にしたい」と話した。

(福田駿)